

北薩広域公園一部開園

ふるさとゾーンの28ha



テープカットで開園を祝う関係者
＝宮之城町虎居の現地で

県立北薩広域公園の一部「ふるさとゾーン」はこのほど完成し、その開園式典が20日、薩摩郡宮之城町虎居の現地に開かれ、約300人が出席して行われた。

式では、初めに直江延和正道県出納長、宮路和明衆議、北村信之宮之城町長ら6人がテープカット、地元幼稚園児がくす玉を割り、オープンを祝った。

続いて、須賀龍郎県知事(代理)が「広く県民

に利用され、親しまれる公園になるよう祈念し、す」と式辞を述べ、杉山雅英九州地方整備局副局長、溝口宏二県議会議員が「1日も早い全面開園を」「県民、地域の交流の輪が広がることを願う」と祝辞を寄せた。

今回オープンしたのは、

全体の約3分の1に当たる「ふるさとゾーン」約28ha。民芸村(里のエリア4・7ha)、歳時記の庭(四季の花の広場3・2ha)、創造の森(遊びのエリア6・4ha)のほか、オートキャンプ場な

どで、人的交流と体験学習機能を重視した施設配置となっている。

県では今後、多目的広場、テーマゾーン、進入道路等の整備を実施、全

指定学科以外が11・5年(最短で11年)、中卒者が15年(最短で13年)となる。

同センターでは、給

ら受給できる「教育訓練給付制度」や雇用・能力開発機構から補助が下りる「キャリア形成促進成金制度」の利用を推進している。

願書受け付けは、1・2級管工事施工管理技士が5月8日から22日、1・2級造園施工管理技士が5月24日から6月6日、給水装置工事主任技術者が6月上旬より行う。

なお、同センターでは九州3地区でも開催を予定しており、福岡会場が5月8日から福岡県教育会館、長崎会場が5月9日から長崎県建設会館、熊本会場が5月15日から熊本県労働会館。

問い合わせは、同センター九州事業部(フリーダイヤル0120・14・5353)まで。

安全な農産物を提供

「輝楽里よしだ館」がオープン

鹿児島県吉田町は21日、同町に整備を進めていた「輝楽里よしだ館」の落成式典を開催し、同町関係者や地域住民ら約60人が出席して落成を祝った。

セレモニーでは初めに、広島県吉田市の重留課長が「全国に6カ所の吉田町の中で、広島と鹿児島は平成元年から姉妹盟約を結びました。今回、輝楽里よしだ館のオープンという事で広島県の特産である竹炭のオブジェを同館に贈呈、癒し効果



テープカットでオープンを祝う関係者
＝吉田町の現地で

のある炭と同じように地域に溶け込んだ憩いの場所となることを期待します」と挨拶した。

このあと、西園昇吉田町長、米満忠町議、上山正義輝楽里よしだ館運営委員長が紅白のテープにはさみを入れオープンした。オープンを待ちわびた町民で長蛇の列となり、賑わいを見せていた。

西園町長は「新鮮で安心安全な農産物が消費者に提供できることは喜ばしい。また、この施設が地域に溶け込んだ施設に

なると期待している」と語った。

同施設は、農産物の展示販売所として整備された。建物はW造平屋建て。

建設管理センター九州事業部は5月14日から、鹿児島市の県文化センターで14年度国土交通大臣資格の管工事・造園施工管理技士取得のための合格対策講座を開く。

建設業法に基づく技術検定試験の受験資格は、これまで中・高卒者が1級試験を受験する場合、受験前に「2級試験に合格」することが必須項目となっていたが、「規制緩和推進3カ年計画」により、昨年度の実施分から1級検定試験の学歴制度を撤廃し、中・高卒者が直接受験できるようになった。また、1級検定を直接受験する場合に必要な実務経験年数も新たに定め、高卒では指定学科卒業者が10年(最短で8年)、

来月14日から鹿児島市で

管工事・造園施工管理技士 合格対策講座
建設管理センター九州事業部

合格対策講座各コース受付中!

◆開催講座

1・2級管工事施工管理技士 1・2級造園施工管理技士
給水装置工事主任技術者

事前研修会場

☆福岡県教育会館
5月8日(水)～

☆長崎県建設会館
5月9日(木)～

☆鹿児島県文化センター
5月14日(火)～

☆熊本県労働会館
5月15日(水)～

◎会場は定員制になっております。早めにお申し込み下さい。

都市土木

環境土木

緑化土木

1・2級造園施工管理技士

衛生土木

上下水道配管土木

1・2級管工事施工管理技士

※経営事項審査制度により、1級に5点、2級に2点の点数を与えられ企業の技術力評価が明確にされることにより、公共工事を発注する際の目安とされます。

厚生労働大臣 指定教育訓練講座

全国ネットで20年間の実績
合格者20万人を輩出!!
合格までの専任講師による責任指導!

教育訓練給付制度の適用 受講料の80%受給可能

当センターの指定講座を受講し、終了した場合受講料の80%相当を、ハローワーク(公共職業安定所)から受給できます。
【支給要件】◆雇用保険の一般被保険者(支給要件期間が5年以上)

◎指定講座受講料

7講座(土木・建築・電気・管工事・造園・機械・経理)
1級施工管理技士157,600円→本人負担31,500円
2級施工管理技士126,000円→本人負担25,200円
1級経理事務士157,600円→本人負担31,500円
2級経理事務士136,500円→本人負担27,300円

国土交通省願書申請間近!!

国土交通省 官報告示

学歴制限を撤廃 1級施工管理技士 中・高卒者も直接受験可能

2級管工事技術研修《特例最終年度》

●2級管工事施工管理技士(一般試験免除)35歳以上

土木・建築・電気工事業の附帯工事

上下水道一式工事、設備一式工事等の一式工事発注に対応

■お問い合わせ・お申し込みは

全国58万業者を結ぶ信頼のネットワーク

総合受講案内フリーダイヤル ☎0120-14-5353 (携帯可)

URL: <http://www.ecc-jp.com/>

キャリア形成促進助成金制度適用講座
厚生労働大臣指定教育訓練講座(施設番号01020)

国家資格

建設管理センター 研修指導課

〒860-0862 熊本市黒髪1丁目12-7 地建ビル3F

TEL096(343)6000 FAX096(343)0101

全国各事業部(北海道・東北・東京・大阪・九州)